

報道関係者各位
(本資料は米国報道資料の抄訳です)

2016年8月31日
ボストン コンサルティング グループ

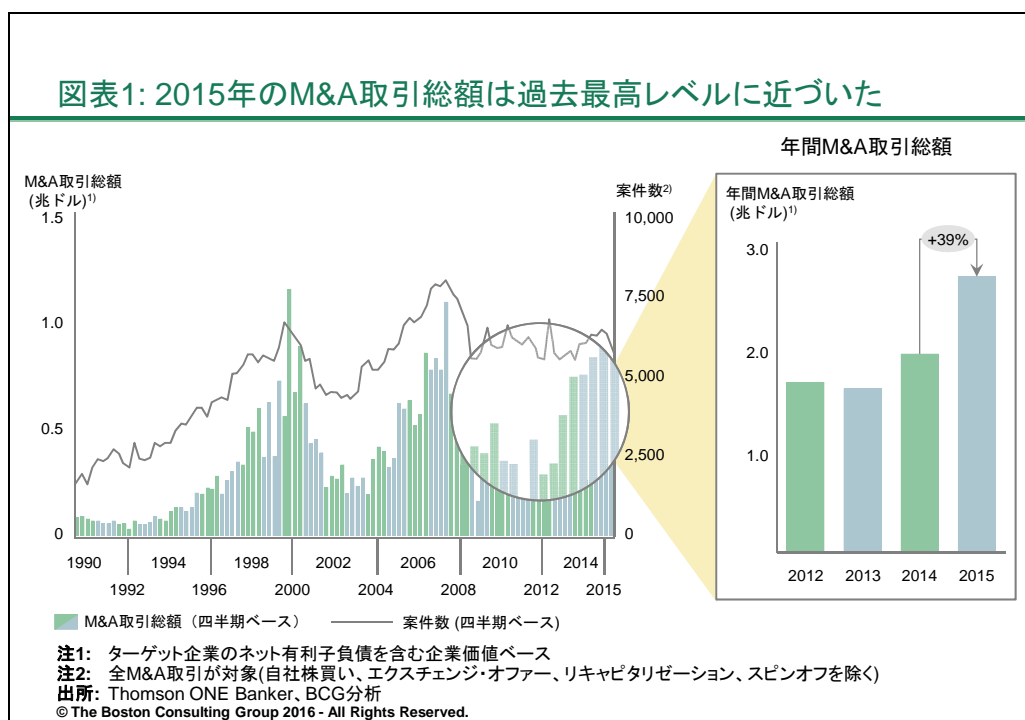
積極的に M&A を行う企業群「ポートフォリオマスター」は 中期的により大きな価値を創造～BCG 調査

ポートフォリオマスターの年平均 TSR は 10.5%と、
5 年間に 1 件のみ M&A を行った企業(同 5.3%)を大きく上回る

ボストン発、2016年8月30日 —— 経営コンサルティングファームのボストン コンサルティング グループ(以下、BCG)は、2016年版 M&A レポート「*Masters of the Corporate Portfolio*」を公表しました。

2016 年は M&A 市場の潮目が変わる年に

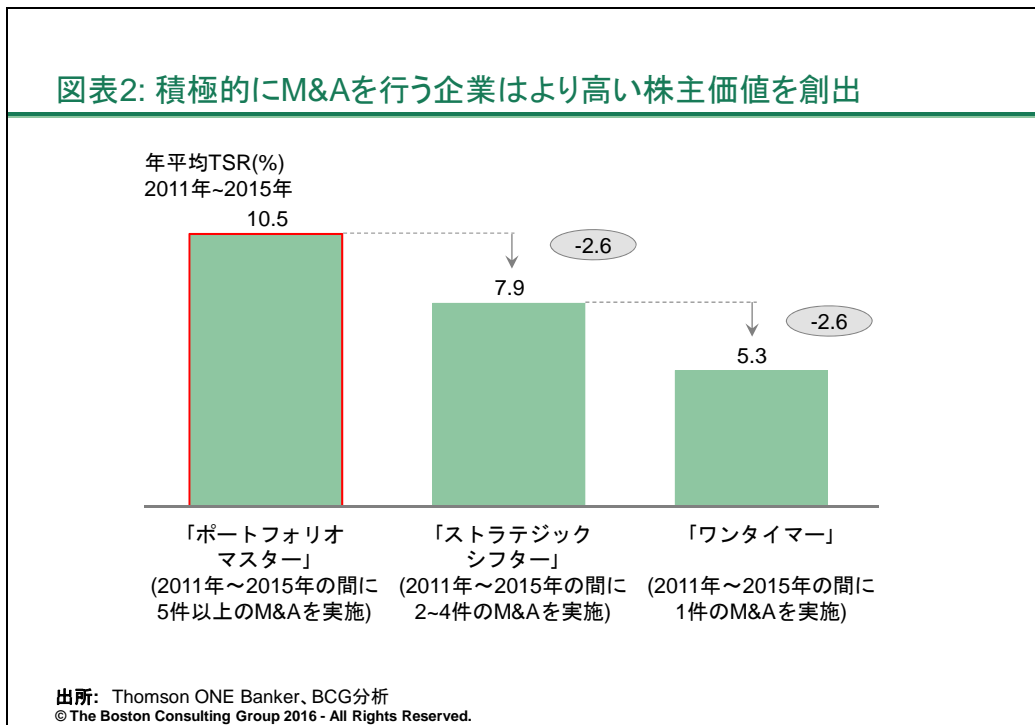
2015 年は、ほぼすべての業種・地域で M&A 取引が増加、金額ベースの M&A 取引総額は 2014 年比 39% 増加して、過去最高レベルを記録した 1999 年、2007 年に迫る勢いとなりました(図表 1)。GDP 成長率の低迷、潤沢なキャッシュなど、基本的な条件に変化はありませんが、バリュエーションの高騰などバブルを警戒すべき兆候があらわれており、2016 年の上半期は一転して取引金額が 2015 年比で 27%減少しています。



積極的に M&A を行ってきた企業は、中期的に大きな価値を創造

今回の調査では、M&A を通じて積極的にポートフォリオ再構築を行うことが、企業の価値創造にどう影響を与えているかを調べました。BCG のデータベースを基に、対象企業群を 2011 年から 2015 年までの 5 年間に 5 件以上の M&A を行った企業群「ポートフォリオマスター」と、2～4 件の M&A を行った「ストラテジックシンプター」、

1 件のみ M&A を行った「ワンタイマー」の 3 つに分類し、それぞれ 5 年間の年平均 TSR (株主総利回り) を分析したところ、「ポートフォリオマスター」の年平均 TSR は 10.5% と、「ストラテジックシフター」の同 7.9%、「ワンタイマー」の同 5.3% を大きく上回っていました(図表 2)。さらに、「ポートフォリオマスター」の TSR の変動率は他の 2 つの企業群に比べ低く抑えられていました。



ポートフォリオマスターは企業数では調査対象企業の約 6% にすぎませんが、過去 25 年の M&A 件数の約 25%、約 14,000 件がポートフォリオマスターによるものでした。今回の調査では、1990 年から 2015 年までに行われた、全株式の 75% 以上を取得/売却した、取引価額 2,500 万ドル以上の 54,000 件超の M&A 案件を対象に分析を行っています。この調査はドイツのパダーボルン大学と共同で行われました。

本レポートの共著者の一人である BCG M&A グループのリーダー、ジェン・ケンゲルバッハは、「『ポートフォリオマスター』は株主のリターンを増加させるために、M&A を通じたポートフォリオマネジメントを効果的に行っています。こうした企業は、ポートフォリオの微調整や、注力分野の見直し、多様化などをめざして活発に企業の売買を行います。自前の成長であるか、M&A による成長であるかに関わらず、TSR の主なドライバーが成長であることを理解しており、シナジーと合併後の統合のコストを正確に見積もり、事前の予測通りに合併・買収のプロセスを進めます。ポートフォリオマスター企業はまさに価値を創造していると言えるでしょう」とコメントしています。

■調査レポート

「Masters of the Corporate Portfolio: M&A Report 2016」

<https://www.bcgperspectives.com/content/articles/corporate-strategy-portfolio-management-corporate-development-2016-m-a-report/>

■日本における担当者

加来 一郎 パートナー&マネージング・ディレクター



慶應義塾大学経済学部卒業。住友商事、戦略コンサルティングファーム、プライベート・エクイティファンドを経て現在に至る。

■ ボストン コンサルティング グループ (BCG) について

BCG は、世界をリードする経営コンサルティングファームとして、政府・民間企業・非営利団体など、さまざまな業種・マーケットにおいて、カスタムメイドのアプローチ、企業・市場に対する深い洞察、クライアントとの緊密な協働により、クライアントが持続的競争優位を築き、組織能力(ケイパビリティ)を高め、継続的に優れた業績をあげられるよう支援を行っています。

1963 年米国ボストンに創設、1966 年に世界第 2 の拠点として東京に、2003 年には名古屋に中部・関西オフィスを設立しました。現在世界 48 ヶ国に 85 拠点を展開しています。<http://www.bcg.co.jp/>

bcg.perspectives サイトでは、さまざまな業界・分野に関する BCG の知見をまとめたレポート、記事およびインタビュー映像などをご紹介します。<https://www.bcgperspectives.com/>

■ 本件に関するお問い合わせ

ボストン コンサルティング グループ マーケティング 嶋津・直江

Tel: 03-5211-0600 / Fax: 03-5211-0333、Mail: press.relations@bcg.com